



世羅 せら夢公園のぶどうオブジェ
 世羅町の名物をちっちゃくして集めたミニチュアガーデンに、ひときわデカいぶどうを発見。近年、地元産のぶどうを使ったワインなど、ぶどうの栽培にも力をいれる世羅町の新しいシンボル。休日には子どもに人気のオブジェだ。

「おもわず抱きつきたいー」
ジャイアントぶどう

「ワシにはなんにもこんで」

3mのわら棒塔、キター!!
 ヘビー級ラーメン、キター!!
 超ド迫力のえんま像、キター!!
 世羅は三原のキタ(北)!!!!
 とうとうここで、今回は三原と世羅の
 大きいものばかりを集めてみました
 驚きと感動をお届けします



「おー見えてえーやー」

「おばちゃんにやさいー」
デカ文字電卓

「まきの絵がフリス」



神明市のシンボル
世界一(?)の大ダルマ

キター!! ビッグ編 みはらっせサイズ

「ガリバーの麦わら帽子」



「これがみはらっせサイズだ!!」
ビッグ編

直径100cm



世羅 民芸品の経木帽子
 木材を薄く紙のように削った「経木」で編んだ帽子。かつて一大産地だった町を知ってもらいたいと、世羅のエジソンこと(勝手に命名)兼丸さんが、ひろしま夢プラザなどのイベント展示用に作ったもの。普通サイズは甲山いきいき村で購入可能だ。



「やっとな会えた!」
ジャンボまつたけ

「もしもしジャンボまつたけですか?」

世羅 せらの里の松茸型公衆電話
 巨大なキノコがあるという情報を元に、184号線沿いの休憩処「せらの里」へ。なんとキノコの中に公衆電話が!「穴が開いたつた木を使って松茸に見立てて作ったんよ、こは産地じゃけーね」と、せらの里オーナーの紙谷さん。中に入ると松茸...ではなく、木のほのかな良い香りが漂う。



「実際に横に並ぶとその大きさが目瞭然」

三原 神明市の大ダルマ
 三原・冬の一大イベント「神明市」。その祭りの期間、三原駅前・東町に鎮座している大ダルマは、高さ4.3m重さ180kg胴幅3.5mと超ビッグ!ダルマを家族の人数分買って、家族の健康を祈るという別名「ダルマ市」は、今回も2月6日からの3日間、開催される。